

スピリチュアル物語

94話 by 魔女ともえ

この『スピリチュアル物語』は、BRIDGE USAさんよりお引越しました

魔女ともえ

ミステリースクールよりイニシエーションを受けた全米初の日本人魔女。チャネリング、白魔術、過去世リーディング、オーラ診断、浄化などを通じて、人々の幸せをサポート。ヘリと小型機のパイロット免許を持つユニーク魔女。

トランスマリOTT内スターボックス(要予約):1時間 \$70

メール相談:(要予約):majyotomoe@gmail.com \$22/1件(Paypal)



「また出た！ゼロポイントフィールド！ウィザットが茶々を入れると「量子力学ではゼロポイントフィールド、スピリチュアル的にはアカシックレコード」マグワートが応える。「アカシックレコード？聞いたことありません。でも、アカシックレコードは全ての記録、ゼロポイントフィールドはあらゆる可能性、っていうイメージで少し違う様な気が…」マジョリアルという言葉に「それがSpiritが目指す完全無欠の光なのかい？」ウィザットが話しを戻した。「まあ、それは一つ概念としての解釈じゃ。この世に存在するものの5%が肉眼で見

えるか肉眼では見えずとも何かしらの方法で観測可能なMatter、25%が光・電波・X線を放たず反射もしない観測困難な正体不明の物質で引力があることだけが解明されている我々の周りにも1と中1つ存在している可能性があると言われているDark Matter、そして残りの70%がこの宇宙に存在しているであろうと仮定されている未知なるエナジーDark Energyであらう、我々が知っていることはほんの5%ということじゃ。Darkと言っても闇組ではないぞ。人が何故生まれ死に、何処から来て何処に行くのか、本当

のところはまだ解明されてはいないということじゃな」「何だ、結局判らないのかあ…」不満げなウィザット。「この世の摂理は未だ未だ全て解き明かされてはいないんじやよ。絶対の真実も大正解な死生観も今のところは無いのかも知れん。Bodyには限界がある様に見えてそうではない可能性があるし、Sonya Spiritにはもっと限界はないじゃろ」



★これまでのお話(1~93話)は魔女ともえのwebで読むことができます。

www.majotomoe.com 10月4日号につづく